2026.11　ニセコ町役場

今月の「お知らせ」です



広報ニセコ11月号とともに、みなさんへ回覧している文書です。また、回覧されている文書のほかに、みなさんにお知らせしたい内容はこちらのホームページのチラシ一覧に掲載しています。

いつでも、お好きなタイミングで確認できます。



【チラシ一覧】

今月のお知らせは、下記のとおりです。

No.	内　　容	発　行　元
1	社会福祉協議会11月主催行事	ニセコ町社会福祉協議会
2	ニセコ町における赤い羽根共同募金運動について	ニセコ町社会福祉協議会
3	北海道ニセコ高等学校・ニセコ国際高等学校　学校だより	北海道ニセコ高等学校・ニセコ国際高等学校

社会福祉協議会
11月　主催行事のご案内



11月 13日(金)町民センター　研修室1
　　27日(金)　　〃
※10:00～11:30となります。
各自タオル・水分・動きやすい服装でお越し下さい。その日のメンバーでどんな活動をするかを決めて軽い運動やレクリエーション活動をしています。ちょっとした息抜きに遊びにいらして下さい。



11月27日（金）町民センター研修室1
※14:00～15:30
甘露の森の先生がやってきます。
年間を通して、体力維持、転倒予防、生活機能向上を目的にした介護予防プログラム「いきいき健康教室」のひとつで、サーキットトレーニングを中心に明るく、楽しく、途中休憩ありのいい汗かける時間づくりとして、誰でもいつでも参加が可能です。初めての方でも大歓迎！
各自タオル・水分・動きやすい服装でお越し下さい。

今年度の歩こう会は終了しました。
ご参加ありがとうございました。





【問合せ】　社会福祉法人　ニセコ町社会福祉協議会
担当　滝下　☎0136-44-2234

ニ　共　募　号
令和８年１１月　１日

行政推進員
各　　位

ニセコ町共同募金委員会
会長　三橋範夫
＜公印略＞

ニセコ町における≪赤い羽根共同募金運動≫について

向寒の候、皆様におかれましては益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

北海道共同募金会において、職員の不祥事により多額の使途不明金が発生しています。北海道共同募金会は、原因と責任を究明し、お預かりする募金を適切に管理するための組織内確認体制を見直し、職場内における点検を強化し、不正が看過されないように監督・けん制機能の強化や責任の明確化を徹底することとしています。

現在、弁護士・公認会計士による第三者委員会を設置し、不正の全容解明、原因究明、組織責任の明確化も進めており、調査結果も公表することとしております。

以上のような状況を踏まえて、１０月１日からの開始を見合わせていた共同募金運動について、共同募金委員会にて検討を行った結果、例年同様実施することといたしました。

共同募金は、皆様の協力により高齢者や障がいのある方々、子どもたちや生活に困窮する方々などの暮らしを支え、地域のつながりを育む大切な助け合いの仕組みであり、各地域の福祉活動を支えています。

皆様の温かいお気持ちが、安心して暮らせる地域づくりにつながります。

赤い羽根共同募金に引き続きご協力を賜りますようお願い申し上げます。

記

1　募金額は、一世帯５００円を目安としてお願いします。

2　昨年度より「赤い羽根」は一緒にお届けしておりません。
赤い羽根をご希望の方は、募金を頂いた際にお渡しします。または、下記事務局までご連絡いただけましたらお届けいたします。

3　募金は、お手数をおかけしますが、１２月末までに事務局（町民センター1階）にお届けくださるようご協力お願いします。
尚、募金運動自体は令和９年１月末日まで実施しております。よろしくお願いします。

4　貴駐在区内の各事業所・商店につきましては、別途、特別募金をお願いしますので、今回の募金活動の対象になりませんのでご留意ください。

5　お問合せ・ご意見窓口　～　今回に関するご質問、ご意見、また今後の配分・使途に関するお問い合わせは、下記窓口までお寄せください。
社会福祉法人　北海道共同募金会　℡011－231-8000（平日9：00～17：00）
問い合わせフォーム　https://www.akaihane-hokkaido.jp/contact/

連絡先　ニセコ町共同募金委員会事務局
ニセコ町字富士見95（町民センター内）
電話　0136-44-2234　担当　小林・芳賀

令和8年度「共同募金運動」寄付申出書

行政地区等名＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

※一世帯500円を目安としております。

	氏　　名	金　　額		氏　　名	金　　額
1			16		
2			17		
3			18		
4			19		
5			20		
6			21		
7			22		
8			23		
9			24		
10			25		
11			26		
12			27		
13			28		
14			29		
15			30		

合計金額　　円

※　この申出書は、当該行政地区（町内会等）と共同募金会が、寄付者及び寄付金額を確認するために用いるもので、他の目的に使用するものではありません。

北海道ニセコ高等学校・ニセコ国際高等学校　学校だより

心ひとつに

第 311 号　2026 年 10 月 31 日　発行

「Re:未来 高校生 Global Meet Up 2026」への参加報告







10 月 17 日(土)、『Re:未来 高校生 Global Meet Up 2026～持続可能な社会づくり～』を千葉県で開催し、本校の生徒が参加しました。当日は、国内外 5 つの高校から約 30 名がオンラインと対面で集結し、「Well-being（心豊かな生き方）と持続可能な社会づくり」をテーマに交流しました。前半は麗澤大学の河野洋教授より、空間データサイエンスの視点から「データと人の思いを繋ぐテクノロジーの可能性」について、専門的かつ貴重なご講演をいただきました。

後半は「観光」「環境」などの 5 テーマに分かれ、生成 AI や Canva を活用したディスカッションを行いました。大学生のサポートのもと、国内外の高校生とデジタル付箋でアイデアを出し合い、学校の枠を超えた具体的なアクションを構想しました。参加生徒からは「視野が大きく広がった」との声があがり、未来を担う高校生たちが熱意と可能性を実感できる大変有意義な機会となりました。

生徒会役員選挙を行いました。





10 月 20 日（火）、生徒会役員選挙が実施されました。1・2 年生から多くの生徒が立候補し、立会演説会では、候補者たちが学校の課題や未来のビジョンについて、堂々とした態度で自らの意見を表明していました。生徒たちも、自らの投票が学校の未来を左右するという当事者意識を持ち、一人ひとりの演説を真剣な表情で傾聴しており、社会の構成員、ひいては未来の主権者としての意識の芽生えを感じさせる、大変頼もしい姿でした。今回の選挙は、生徒会役員を選ぶだけでなく、多様な意見を踏まえて合意を形成するプロセスの重要性を学ぶ、実生活に即した主権者教育の貴重な機会となりました。

○11 月の行事予定○

2 日	（月）	1 年次進研総合学力テスト	15 日	（日）	2 年生見学旅行（～20 日）
4 日	（水）	全校集会	25 日	（水）	2 年生食品衛生責任者要請講習会
6 日	（金）	2 年生日本工学院研修			

ニセコ高校公式ＨＰ　Instagram　NISEKO_HIGHSCHOOL　Facebook